

対面でなくても顔を合わせることができる喜び!!

学習用タブレット端末を使って学習する機会が多くなり、子どもたちは、新鮮な学びにワクワクドキドキ、毎日に興味関心がどんどん高まっているようです。

今回ご紹介するのは、学習用タブレット端末で「Google meet」を使って活動している様子です。



コロナ禍における感染防止対策として、非対面式の会議やオンラインでのテレビ出演など、人と人が直接同じ場所に居合せていなくても、顔を合わせながら会話ができるという生活様式が築かれてきていますが、子どもたちも実際に経験することでそのよさを実感したようでした。



写真は、飯塚小学校の子どもたちの様子です。肖像権の了解をいただいております。

わあー、みんながぼくを見よる。
バイバーイ!!
ねえねえ、見えよる～?

新型コロナウイルスの影響で、集会や社会科見学等、制限せざるを得ない活動が多くありますが、これらの活動も meet を活用すれば、大人が行っているテレワークのように体験することができます。しかし、meet では直接的に対面する場合と違い、相手の反応は画面上での様子でしか判断することができません。普段と違うコミュニケーションを行うことで、自分の思いを伝えるだけでなく相手のことを考えながら発言したり、相手の思いをくみ取りながら発言を聞いたりする成長した姿が今後見られるのではないかと考えております。

今後、効果的に活用して、教育活動を充実させていきたいと考えております。

学習用タブレット端末の活用写真大募集～!!

児童生徒は、どのように学習用タブレット端末を活用しているでしょうか～?

学校はもちろん、ご家庭での様子でももちろん結構です。

以下のアドレス宛に活用している様子の写真をお送りください。使用していた時の会話やエピソードなどをお寄せいただくと幸いです。

よろしくお願いいたします。

なお、投稿していただいた写真につきましては、GIGAスクール通信に掲載させていただくことがありますのでご了承ください。モザイク処理は行います。

【 iizukagiga3@gmail.com 】

